

今月の  
新着本



**「カラオケを發明した男」**  
大下英治  
河出書房新社  
世界の夜を変えタイム誌で「20世紀で最も影響力のあった日本人6人」に選ばれた井上大佑の七転び八起きの半生をカラオケの歴史とともに描くノンフィクション・ノベル。【中央図書館所蔵】



**「恋せども、愛せども」**  
唯川恵  
新潮社  
家族とはなんなのだろう。故郷や実家は心の拠りどころとなるのだろうか。血の繋がらない4人家族の恋と仕事、結婚を通して家族の絆をあたかく描く。【長岡・葦山図書館所蔵】



**「いのちの日記」**  
柳澤桂子  
小学館  
35年以上におよぶ病との闘いの年月。その間、苦しみ、孤独に疲れきった心で手探りしながら形づくってきた著者なりの信仰と、こころの軌跡を綴る。【長岡図書館所蔵】



**「まんまるおつきさまをおいかけて」**  
ケビン・ヘンクス  
福音館書店  
子猫には満月が「ミルクの入ったお皿」に見える。好奇心いっぱいの子猫はどこまでも追いかけていくが…。本年コルデコット賞受賞の傑作絵本。【葦山図書館所蔵】



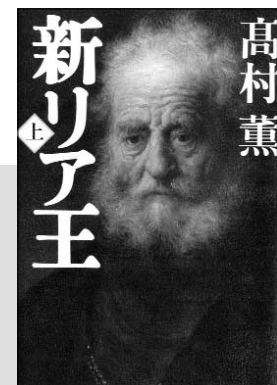
**「きみの友だち」**  
重松清 / 新潮社  
友だちはとても大切な「他人」。嬉しいこと、つらいことがいっぱいあって初めてそれがわかる。衝突や傷みや喪失を乗り越えて輝いていく「友だちという関係」を描く長編小説。【長岡・葦山図書館所蔵】



**「女教皇ヨハンナ 上・下」**  
ドナ・W・クロス  
草思社  
西暦814年、ドイツの小さな村にヨハンナは生まれた。カトリック教会の公式記録から抹消された男装の女教皇。伝説のヒロインが歴史の闇から解き放たれる。【中央・長岡図書館所蔵】



**「告白」**  
チャールズ・R・ジェンクス  
角川書店  
韓国駐留米軍兵だった彼が北朝鮮へ渡った理由、曾我ひとみさんとの出会い、拉致の実態と他の被害者の消息…。長い沈黙を破る衝撃の手記。【中央・長岡・葦山図書館所蔵】



おすすめの一冊

**「新リア王 上・下」**  
高村薫 / 新潮社  
「晴子情歌」で母と向き合って10年、代議士の父・榮は王座を追われた。彰之は禅僧になり、長い年月を経て初めて雪の草庵で父と対座する。父子の魂の対決を描く長編小説。【中央・長岡・葦山図書館所蔵】



**「きみに読む物語」**  
もうひとつの愛の奇跡  
ニコラス・スパークス  
アーティストハウス  
仕事一筋に生きてきたウィルソン、56歳。妻との生活に危機が訪れた男が、妻の愛を取り戻すまでの軌跡を描いた「きみに読む物語」の続編。【中央図書館所蔵】



**「わたしたちの帽子」**  
高樓方子  
フレーベル館  
5年生進級を前にした春休みの間だけ古いビルで暮らすことになったサキ。階段や廊下が奇妙につながるそのビルでサキが出会ったのは…。帽子が鍵となる物語。【長岡・葦山図書館所蔵】

問合せ

【中央図書館：電話 0558 76 5566】  
休館日 1月1日(日)～4日(水)・9日(月)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・27日(金)・30日(月)  
【長岡図書館：電話 055 947 2364】  
休館日 1月1日(日)～1月5日(木)・9日(月)・27日(金)  
【葦山図書館：電話 055 949 8605】  
休館日 1月1日(日)～4日(水)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・27日(金)・30日(月)

第二回企画展

## 伊豆の国の文学

美しい自然と貴重な文化遺産に恵まれた伊豆の国市は、文学作品を書くうえでもその素材に事欠かない所です。これまで、多くの著名人が訪れ、小説・随筆・紀行文・俳句・短歌など多彩な作品を残しています。また、市内からも著名人が出ており、中央の文壇にも劣らない優秀な作品があります。

今回の「伊豆の国の文学」では、伊豆の国市を舞台にした作品を書いた作家・文学者を取り上げました。文学を通して、伊豆の国の魅力を再発見できる企画展です。どうぞご覧ください。

日時 平成18年1月7日(土)～3月31日(金)  
9:00～17:15 月曜休館

会場 大仁市民会館1階ロビー

内容 小説 ( )内は著書名  
永井路子(北条政子：大河ドラマ「草燃える」の原作)、杉本苑子(花児とその兄)、太宰治(斜陽)、松本清張(天城越え)、橋本英吉(富士山頂：守木に在住していた) 短歌  
与謝野寛(鉄幹)、窪田空穂、穂積忠(吉田生れ)

入場料 無料  
問合せ 社会教育課 電話 055 949 6809

今年の干支は戌  
こまいぬ  
狛犬

問合せ 社会教育課  
電話 055 949 6809  
その9

文化財通信

今年の干支は戌(犬)です。これにちなんで、今回は、狛犬を紹介いたします。

狛犬は駒犬、高麗犬、胡麻犬とも書き、神社の境内に一對で置かれています。写真は、田京の広瀬神社に置かれている狛犬です。  
悪霊が入って来るのを防ぎ、神社を守護するものとされています。向って右は口を開けた阿形を表し、左側は口をむすんだ吡形を表しています。最初と最後、すなわち万物を意味しています。阿吡の呼吸とは、息を吐くことと吸うことで、ここからきた言い方です。  
悪霊を防ぎ、守護してくれる狛犬の戌年、今年がよい年



口をむすんだ吡形

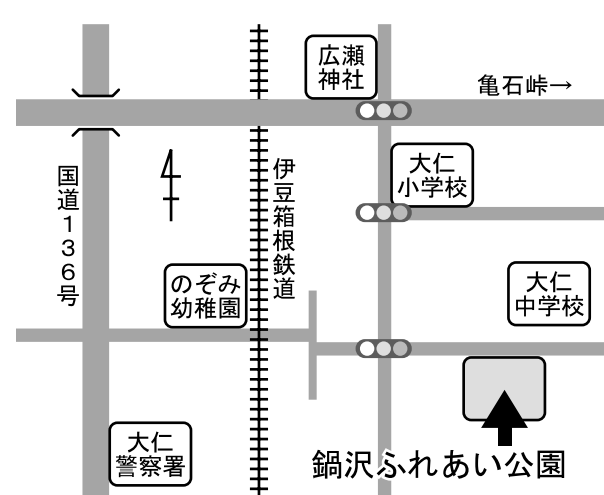


口を開けた阿形

でありますように。

## オープン 鍋沢ふれあい公園 野外冒険広場

鍋沢ふれあい公園に野外冒険広場がオープンします。公園というと、芝生広場、遊具、休憩所等が整備されているイメージがありますが、この野外冒険広場は、何も手を加えていない自然のままの小高い丘を遊び場として開放するものです。広場の中では、穴を掘ったり、竹を切ったり、木によじ登ったりと、利用者の好奇心と冒険心で遊びの幅は無限大に広がります。  
一部の制限(責任者を付けること、火の使用を禁止すること等)はありますが、基本的には皆さんの創意工夫で自由に利用することができます。  
利用希望の場合は、申し込みが必要です。



利用開始 平成18年1月4日(水)～  
申込み 大仁支所市民サービス課窓口  
問合せ 社会教育課 電話 055 949 6809  
環境政策課 電話 055 949 6804